

平成20年度上島町総合防災訓練

上
島
町
消
防
だ
よ
り

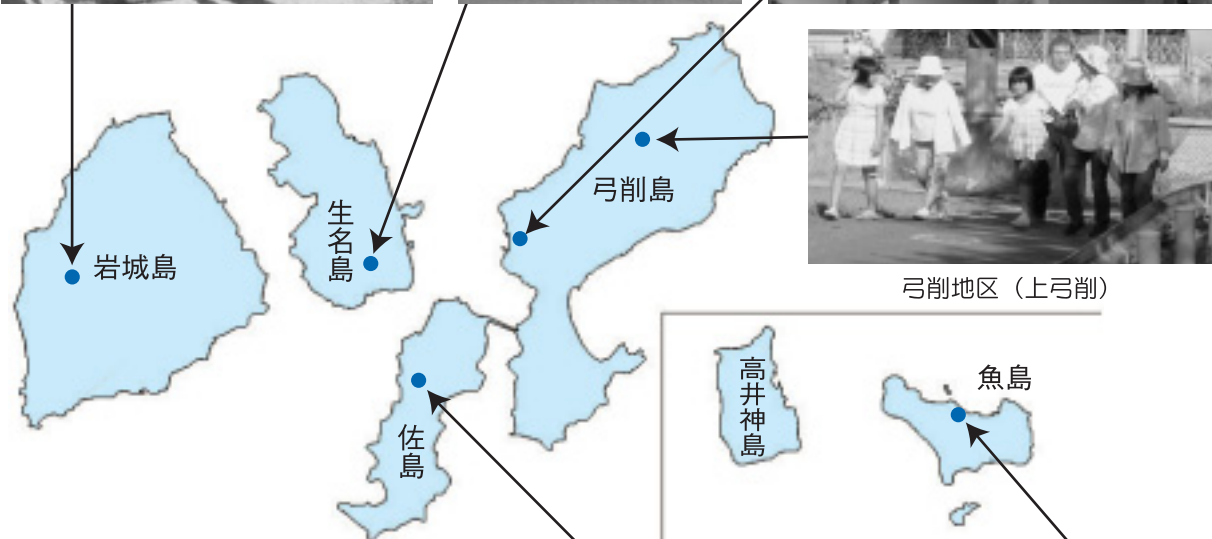
岩城地区（西部）



生名地区（久保の谷）



災害対策本部（下弓削）



弓削地区（上弓削）



弓削地区（佐島）



魚島地区（井ノ浦）

避難訓練参加者比較

比較項目 地区名	人数(人)		参加率(%)	
年度	20年度	18年度	20年度	18年度
弓削地区	1,830	2,066	51.93	56.68
岩城地区	787	1,022	36.44	46.67
生名地区	751	806	39.36	40.79
魚島地区	134	147	54.03	56.54
合 計	3,502	4,041	44.67	50.07

平成20年出動件数

年別	摘要	火 災	救 急
平成20年(8月)		2	60
平成19年(8月)		0	51
昨 年 比		+2	+9
20 年 累 計		7	281

平成20年8月31日現在

火災と救急は119番

※携帯電話からでもつながりますが、発信場所によっては、他の消防本部につながる場合もあります。

消防本部 77-4118(代)

平成20年8月31日(日) 午前8時30分から、上島町全域を訓練対象として、平成20年度上島町総合防災訓練が実施されました。

今年度の訓練では、「高知県沖を震源とする南海地震が発生し、上島町は震度5強の揺れが2分間続き、町からの避難指示により、町民が決められた避難場所へ避難を開始する」という想定で行われました。

訓練の主目的として

- ① 町民の避難訓練
- ② 情報伝達訓練
- ③ 地震による津波等に対する初動・配備訓練を行い、町民3502名が参加しました。

当日は残暑がきびしく、訓練参加者は額に汗を光らせながら一時避難場所を目指していました。また、各機関も情報伝達、避難誘導などを迅速かつ的確に行い、上島町として3回目となった今回の総合防災訓練は、前回までの訓練経験を基に実施しましたが、今回は避難訓練の参加者が若干減少するなどの反省事項もありました。今後とも「災害に強い上島町」を実現するため、今まで以上に町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。